

# 令和5年11月 せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

にじの丘（祖東）中学校区

会場 東明公民館

## ①テーマ

学校のために地域ができること



## ②テーマに対してあなたが考える課題・問題点

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●学区の生徒●児童の子供達が「あいさつ」をしない。大人の私が「あいさつ」しても無視して登校している。「あいさつ」は人と人が最初にする行動だと思う。それが出来ないということは親にも責任があると思う。</li><li>●学校の単位が大きくなり、地域との繋がりがぼやけてしまう</li><li>●学校の要望が地域に浸透する様な方法を考える</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●古瀬戸小学校が廃校となり、地域のイベントが出来なくなるものがある</li><li>●学区単位で図書室を利用出来るように働きかけが必要だと思う</li><li>●通学路の整備（地道が多い、路肩の草刈り、路肩の土砂の除去）</li><li>●自転車の交通ルールの定期的な講習</li><li>●教職員の負担を減らす（課外活動の指導、音楽部等…、人材の掘り起こし）</li></ul> |
|--|--|



## ③課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政

地域

その他

|  |  |  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●行政 予算を申請しても×が多い</li><li>●市の施設のアピール（利用のしかたを広報に分かり易く掲載）</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●学校からの要望の具体性が乏しい</li><li>●学びの場を提案、提供してあげられる地域の方達を募集するとよいと思う<br/>例えば、私だと「己書（おのれしょ）」を各学年に、また地域の学生に教える方達を募集して学びの場を広げる</li></ul> |  |
|--|--|--|

## ④まとめ